

第40回日本血液事業学会総会 プログラム

テーマ：血液事業の新たな地平～創造と転換～

総会長：日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター
高 松 純 樹

会 期： 平成28年10月 4 日(火)・ 5 日(水)・ 6 日(木)

会 場： ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 - 4 -38
TEL：052-571-6131(代表)

講演会場： 第1会場 2・3階「大ホール」
第2会場 5階「小ホール1」
第3会場 5階「小ホール2」
第4会場 9階「会議室901」
第5会場 9階「会議室902」

ポスター会場： 7階「展示室702～705」・ 8階「展示室802～805」

カイゼン活動紹介： 9階「会議室908」

企業展示： 7階「展示室702～705」・ 8階「展示室802～805」

企業展示ミニセミナー： 7階「展示室701」

総会運営本部： 9階「会議室903」
(会 期 中)

総会事務局： 日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター
〒489-8585 瀬戸市南山口町539- 3
TEL：0561-89-7801・FAX：0561-88-2281
E-mail：40jbp@tkhr.bbc.jrc.or.jp
<http://jbp40.umin.jp/index.html>

第40回日本血液事業学会総会の開催にあたって

総会長 日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター 高 松 純 樹

第40回日本血液事業学会総会を、平成28年10月4日(火)から6日(木)までの3日間、愛知県名古屋市のウインクあいち(愛知県産業労働センター)を会場として開催いたします。

平成24年度に血液事業が広域的な事業運営体制に移行してから、早くも5年目を迎えました。これまで年間約500万人に上る献血者や多くのボランティアのご協力の下、全国7つのブロックにおいて、血液事業の目的である「安全な血液製剤の安定的な供給」に努めてまいりました。一方で血液製剤の供給数減や少子高齢化の進展と若年層献血率の低下、iPS細胞をはじめとする再生医療の進歩など血液事業を取り巻く環境は大きな転換点を迎えようとしております。各血液センターにおいては、昨年度より「カイゼン」を大きな旗印として、事業の効率化に向けた取り組みを推進し、その成果が報告されているところですが、血液事業の財政状況は依然として厳しく、新たな事業展開の創造に向けた議論が求められるところです。

本学会総会では「血液事業の新たな地平～創造と転換～」をテーマに掲げ、輸血用血液製剤の変わりゆく需要動向への適切な対応と健全な財政基盤の確立に向けた事業運営への転換を図るとともに、次世代へ向けた先進技術の導入による血液事業の新たな地平の創造を目指すメッセージを込めた総会といたしました。参加者の皆さまと共に将来を見据えた議論を深め、血液事業のさらなる発展に寄与できればと考えております。

今回の学会総会では、特別講演を3題、特別教育講演、教育講演を8題、シンポジウム、ワークショップ、特別企画を12テーマ、企業共催セミナーを10題設けることができ、一般演題においても294題ものご応募をいただいたことで、非常に充実したプログラムを編成することができました。ここに改めて、皆様の熱意とご協力に感謝申し上げます。いずれの演題においても、日々の業務や研究等で得た知識や思いを共有し、血液事業のさらなる発展に向けた「創造と転換」のきっかけになるものであると確信しております。

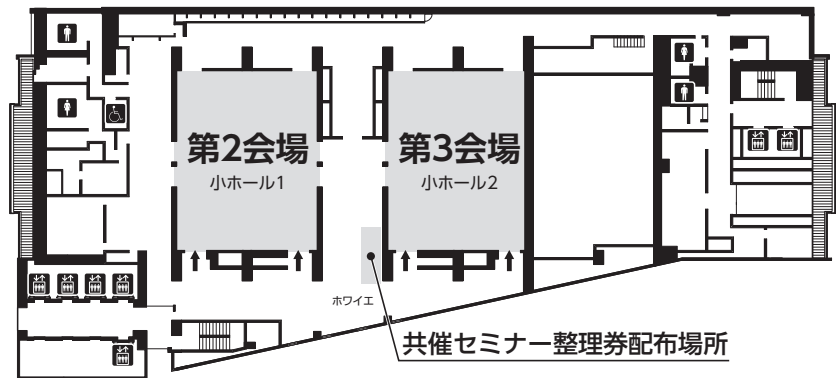
10月の名古屋はまだまだ暑いと思いますが、名古屋といたら「名古屋めし」。美味しい食事をご堪能いただき、本学会総会の参加の思い出にいただければ、大変うれしく思います。

最後に、本学会総会を無事に開催できますことは、多くのみなさまのご理解とご協力とともに東海北陸ブロック内7県の各血液センターの準備段階からのご協力の賜物です。

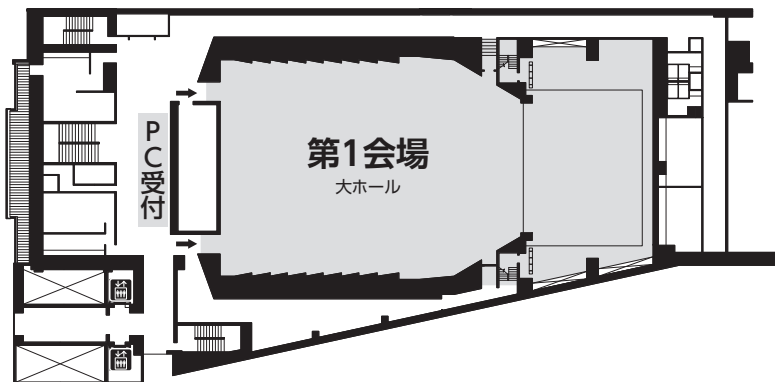
ぜひとも全国より多くの方にご参加いただき、有意義な時間を過ごしていただきたいと願っております。

会場のご案内

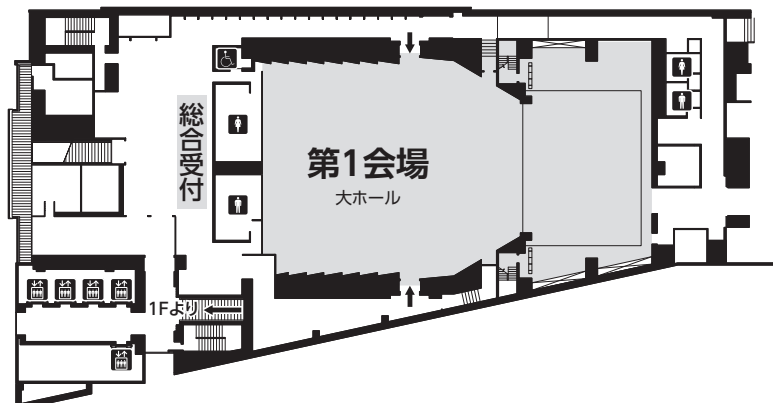
5F



3F

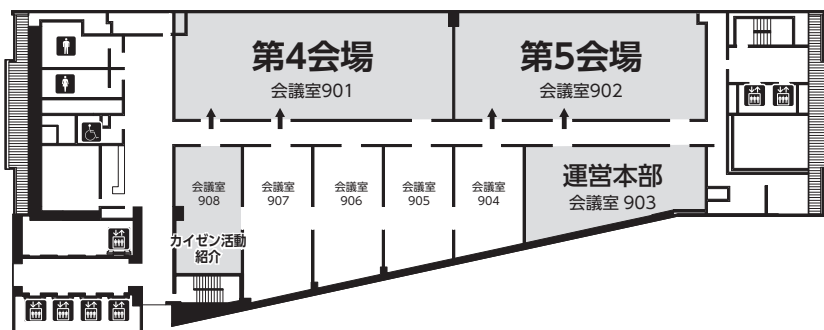


2F

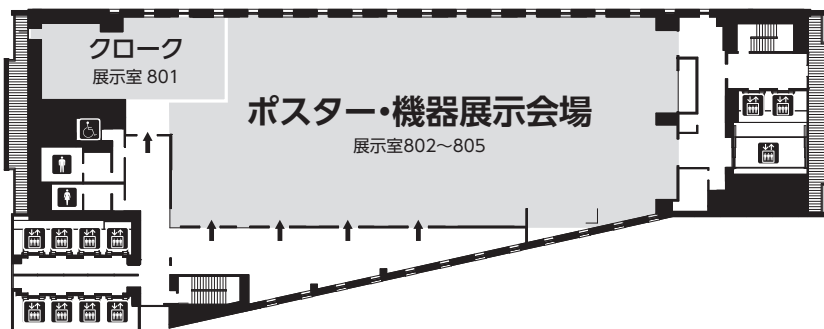


会場のご案内

9F



8F



7F

